

査する調査が行はれておなければならぬ。即ち

一 解雇手當の要求等には科学的な設計の調査更に前者の高度状態、或は生産面の市場に於ける声價等

二 資本家の実力と、其の試探探査

三 経営者又は主業者の態度又は性格、経歴等

不測に之等のものがよく調査されて居らざれば争議闘争を有利に導く事は容易であつて斯うした調査こそは組合の最も重要な任務の一つである。

争議に際して「當つてくだける」式の無定見策方針は最も避けるべきであらぬ。

争議を有利に導く為には組織部との連絡が最も迅速に且つ強固を以て執るべきであつて、勤怠網の確立、争議基金の準備等は平素より心掛けておく必要がある。

四、ヴァンガードの方針書

一、ヴァンガードの任務

一 資本主義がいよいよその没落の現象を顕著にして、最後の死しの狂ひの攻勢を以て労働階級に立ち向ふ今日、官憲の彈壓と白色テロルとが跳躍をほし、いままにする事は當然だ。労働階級としては、最早自らの力以外、自らを衛する何物をも有たない。國家権力は完全にその正体を暴露して、資本家擁護の機關たること

を明らかにし、凡ゆる各等の経済闘争にまで彈壓の手を延ばす。ブルジョア民主主義者等は遂に自らの本性を露はして、労働者に対する欺瞞的同情の假面をさへ脱棄して、公然と労働運動に敵意を示す。支配階級の走狗を以て自ら仕する反動分子は、公然と白色テロルを組織して彼等の走狗振りを發揮する。

二 かゝる際に當つて、労働組合が自衛の策に出づべきは當然であつて我等のヴァンガード組織は、單にかゝる労働階級の必然的義務と権利の行使の一端に過ぎぬ。然しながら支配階級は、かゝる各等の権利をさへも剝奪せんとするであらう。我等は先づ、充分の覺悟と用意とを以てヴァンガードの組織に當らねばならぬ。

ニ、ヴァンガードの組織

一 ヴァンガードは闘争心にもゆるところの組合員の自発的組織である。即ちそれは労働者義勇隊である。「単独者去らば去れ我等は又旗を守る」の意氣を以て集まるところの組合労働者の行動隊である。

二 ヴァンガードは十名を以て一分隊とし、三分隊を以て一小隊とし、二小队を以て一中隊とし、二中队を以て一大隊とし、二大隊を以て一聯隊とする。

三 各隊長は各自隊中より選出し、各自組合及び所屬地方聯合會の承認を経たるものたること。隊長は自らの隊の行動の全てに對し全責任を負ふものとす。